



七尾中学校 学校だより

七尾の丘

校訓 「感 考 行」



マスコット“七王”（ななおう）

第7号

令和7年9月5日
廿日市平良二丁目2-34

TEL:0829-32-8200

2学期始まりました！

猛暑に見舞われた、令和7年度の夏休みも終わりました。

9月1日の始業式の話の中で、「この夏休みに何か挑戦できた人はいますか？」と、生徒のみなさんに尋ねたところ、実に多くの生徒が手を挙げてくれました。挑戦の結果は、良かったり悪かったりと色々だったと思いますが、まずは、「挑戦できた自分」を褒めてあげてほしいと思います。「挑戦したよ」って自分で言えるということは、とても素晴らしいことです。

2学期も、七尾中は『生徒が主役の学校』です。校訓にある「感 考 行」のとおり、自分の心で感じたことを、自分の頭で考え、自分の体で行動を起こし、どんどん挑戦していきましょう。

2学期も、七尾中の教職員全員で生徒のみなさんを支えていきますから、失敗を恐れず挑戦してください！

【2学期始業式校長式辞より（一部の概略）】

私は、この夏休み多くの人の講演を聞く機会があり、色々な学びがありました。その中で、みなさんもよく知っている、プロバスケットチームの「広島ドラゴンフライズ」の代表取締役社長の話が大変心に残っていて、今日は少しその話をさせていただきます。

会社経営者として、しっかりとした経営理念をもち、徹底した社員育成をしていくことで、ドラゴンフライズを「日本一のクラブ」にするという明確な目標を組織で実現していく。そんな社長さんは、ミスコミュニケーション（情報を伝える側と受け取る側の間での認識の相違が生じる状態）が、会社を揺るがすエラーやトラブルになり得ると考え、社員のコミュニケーション能力を重視しておられました。

実は、ミスコミュニケーションは日常でもよく起こります。例えば、みなさんが偶然、懐かしい友だちに会ったとしましょう。その時は時間がなかったので、改めて会う約束をするために「後で連絡する」と伝えました。さて、あなたはいつまでにその友だちに連絡しますか？（この後、周りの友だちとお互いの感覚を共有してもらいましたが、案の定、いつまでかは人によってバラバラでした）

こんな話も聞いたことがあります。

市役所等で働く行政職員の研修での話ですが、「後日回答します。」と言った場合、首都圏に近い職員は遅くとも2、3日以内と回答するのに対し、月に何回かしか島から船が出ない離島である、鹿児島県奄美大島の職員は「2か月以内」と回答したそうです。同じ職業の人でもこんなに感覚が違うのだから、「後日」とかあいまいな言い方ではなく、いつまでにと明確に伝えることや、自分の思い込みで答えを想像するのではなく、相手に確認することが大切だという話だったそうです。

ドラゴンフライズの社長さんは、ミスコミュニケーションを起こしやすい人の共通点について、自分から「挨拶」ができないことを指摘されていました。「挨拶」は、人と人とのコミュニケーションの入り口です。入り口でつまづいていたり、そもそも入り口自体がなかったり、という状況では、円滑なコミュニケーションは成立することはないと。だから、社長さんは、自分から挨拶をするようにと社員には口を酸っぱくして言い聞かせているとのことでした。

みなさん、今日から始まる2学期。自分から挨拶することを意識してみませんか。

私は、七尾中学校の生徒も先生も、自分から挨拶ができる学校になっていくことを切に願っています。

防災学習に取り組んでいます!!

9月1日は防災の日でした。これは、1923年9月1日に発生した関東大震災（死者・行方不明者10万5千余人）を教訓として、一人一人の防災対策の重要性を広く国民に理解してもらうために、制定されたものです。

昨今のニュースでも、異常気象や南海トラフ地震のことがよく取り上げられるなど、防災に対する意識は高まってきていると感じますが、本校でも防災教育には力を入れているところです。

そのような中、3学年の総合的な学習の時間において、「防災学習チャレンジ」の取組が8月21日から始まっています。今年度が初めての取組であり、この学習の計画にあたり3学年の先生は一から準備をして、夏休みの間も、市役所や地域の方々とは何度も何度も協議・調整を重ねてきました。

その結果、行政や地域の方にもこの取組について理解していただき、絶大な協力を得ることができました。3年生はそれぞれのチームでテーマを決めて、学校外部の多くの専門家の方々と、「主体的・対話的で深い学び」を進めていっているところです。

9月25日には、3年生が防災学習の成果を発表します。これは、保護者、地域へも公開し、積極的に情報発信をしていきます。

詳細については、後日tetoruで配信しますので、保護者のみなさま、地域の方々のみなさま、是非、ご参観ください!!

今年度3年生では、総合的な学習の時間の中で「防災学習チャレンジ」に取り組んでいます。

これは、グループごとに防災についての探究テーマを決め、関係機関や地域の方々のご協力を得ながら、学んだことを、保護者や地域の方々、別のテーマを学んだ仲間たちに自分たちから発信し、地域防災への貢献を図るものです。

8月から関係機関、地域の方々との打ち合わせを行い、8月22日（金）、29日（金）には、それぞれのテーマにそった専門的な講話や経験談などを学ばせていただきました。これをもとに、今、生徒たちは防災について、聞いている人にとって分かりやすく、学びのあるプレゼンテーションとなるよう取り組んでいます。9月25日（木）は、プレゼンテーションで発信するだけでなく、生徒自身の関心に応じて、各ブースをめぐり、さらに学びを深めるものとなっておりますので、ぜひ保護者・地域の方々にもご参加いただければ幸いです。

———3学年 教職員一同



↑ 講話をいただいている様子



↑ 防災グッズづくりについて学ぶ様子



↑ 防災食について学ぶ様子



↑ 防災シミュレーションを学ぶ様子



↑ 応急処置を学ぶ様子



↑ 防災袋やグッズ学ぶ様子



↑ ダンボールベットや簡易トイレについて学ぶ様子

夏休み中も七尾中学生が奮闘しました！

夏休み中に開催された主な大会やコンクールの結果を紹介します。

この夏は、全国大会に出場する本校生徒を、七尾中職員室の特設パブリックビューイング会場から応援しようと計画していましたが、残念ながら夏休みの授業中の時間（午前中）に敗退してしまい、午後から予定していたパブリックビューイングは実現できず、先生たちも一緒に悔し涙を飲みました（；▽；）

○ 団体の部

- ・柔道部 第41回中国中学校柔道選手権大会 男子団体3位
- ・バレーボール部 令和7年度岩国市近郷中学生バレーボール大会 女子の部3位
- ・吹奏楽部 第66回広島県吹奏楽コンクール フェスティバル部門 優秀賞

○ 個人の部

- ・第41回中国中学校柔道選手権大会 男子個人66Kg級 第1位 和田 優翔
男子個人60Kg級 第3位 香川 照
- ・第71回全日本中学校通信陸上競技広島県大会
共通男子走り高跳 第2位 鈴木 海斗
- ・第3回広島県中学校ビギナーズ剣道大会
男子2年の部 第1位 川口 桜介
第2位 川口 律希
女子1年の部 第2位 湯村 紗智
- ・青少年健全育成に関する標語募集 入選
1年 寺本 望結 伊藤 至時
2年 荒木 千沙
3年 則川 湊介 山田 杏湊



お知らせ

- これから秋の台風シーズンとなります。秋の台風は、動きが早く、本州を直撃する進路を取りやすいことが特徴です。また、秋雨前線の影響も相まって大雨となることも多く、広い範囲で被害をもたらします。

そういうことから、8月29日に tetoru で「気象警報及び避難情報発令・地震発生に係る学校の対応について」を、改めて情報提供しています。気象警報や避難情報が発令されている場合は、通知文書のとおり対応してください。また、警報等が発令されていなくても、気象状況等で身の危険を感じる場合は、無理に登校しないなど、安全を最優先した行動を心掛けてください。

- 校内の柔剣道場が入る技術棟に設置している、らせん階段が劣化しているため、修繕工事が行われます。工期としては9月13日（土）から10月4日（土）までが予定されています。17日（水）、18日（木）の中間テスト中には工事を行いません。

安全には万全の対策をとっていきますが、期間中に工事車両が通行したり、工事に伴う音が聞こえてきたりすると思います。ご理解のほどよろしくお願いいたします。